

目次

まえがき

3

第一章 私はずなぜ茅葺き職人になったのか

茅葺き職人になつたきつかけ	10
茅葺き職人の世界に飛び込んで	14
茅葺き職人の四十年の世代ブランク	19
転勤族、空虚感を覚えた十代	23
体育会系でしごかれた大学時代	27
トイレでの悟り	33
田舎の人々は、投資家集団の末裔	37

第二章 挫折、転職、全国武者修行の旅

冬場、焼き芋屋台で生計を立てる	42
焼き芋屋は商売の学校	48
イギリスで武者修行	52
挫折、転職、全国武者修行	63
全国茅葺き職人列伝	72
茅葺きの会社を設立	76
コラム 不思議な体験、天命を知る	79

第三章

茅葺きが現代に伝えるメッセージ

「かや」とは？ 秘められた永遠性のメッセージ	84
茅葺きのいいところは？	88

第四章

茅葺きを大衆でシェアできるものに

茅葺きはどうやって維持されてきたのか?

今、世界で茅葺きブーム

なぜ、茅葺きは減少し続けるのか

コラム 「茅がない、職人がいない」は現代の免罪符

茅葺き一日一組一棟貸し宿

「美山FUTON&Breakfast」のはじまり

茅葺きを大衆でシェアできるものに

茅葺きを大衆で共有する

コラム 観光業は「一体感」創出平和産業

138 132 123 108

106 102 95 91

あとかき 142
親方への追悼文
親方へ 150

145